

令和6年度「ふれあい看護体験」実施要項（高校用）

- 1 目的 看護に興味を持つ高校生が、地域における医療機関の看護業務を体験・見学等を行うことにより、看護についての興味や理解を深め、進路の参考とする。
- 2 主催 公益社団法人佐賀県看護協会・ふれあい看護体験実施医療機関
- 3 実施日 令和6年7月1日(月)～9月30日(月)の間(夏季休暇中が望ましい)
- 4 参加対象者 佐賀県内の高校に在学し、看護に興味を持つ高校生
*学校を通して申し込み、個人からの直接申し込みは受け付けない。
- 5 実施施設 「ふれあい看護体験」の趣旨を理解し、高校生の看護体験等が可能な医療機関
- 6 内容 ・看護の仕事の紹介 ・看護職による講話 ・患者とのふれあい、看護体験
・看護職との交流会 ・ユニフォームの着衣 ・その他施設独自の内容
*医療機関により実施内容は異なる
- 7 方法
 - 1) 医療機関は、【様式1】により実施計画を看護協会に提出する。
 - 2) 看護協会は、実施可能な医療機関に対し、実施の最終確認及び開催日時の候補日を3日間及び参加する高校生への連絡事項等を【様式2】により照会し、取りまとめる。
 - 3) 看護協会は、県内各高校に参加者募集を案内する。高校担当者は参加者を募り、参加希望者がいる場合は、【様式3-①】により、FAXまたはメールで看護協会に申し込む。
 - 4) <対面> 看護協会は、医療機関の受入れ人数等を考慮し、学校が立地する圏域の医療機関と学校をマッチングする。看護協会は、マッチング結果を双方に連絡する。高校は、医療機関から提案された日時の候補日から開催日を1日選択し、参加者の学年、氏名等を【様式6】により医療機関に提出する。
 - 5) <WEB> 看護協会は、対面開催の取りまとめ後、参加できなかった学生がいる高校に対し、WEB開催の案内を出し募集する。高校は、【様式3-②】で看護協会に申し込み、看護協会は参加者を取りまとめ、医療機関に報告する。医療機関は、高校の担当教員に対し、オンライン参加に必要なURLやID、パスワードを連絡する。
 - 6) 医療機関は、「ふれあい看護体験」を実施する。対面参加は、高校生が各自で医療機関に赴き、医療機関担当者の指示により行動する。WEB参加は、原則各高校の教室から参加する。
 - 7) 終了後、参加した高校生は、Googleフォームからアンケート【様式4】を入力する。
 - 8) 医療機関は、終了後、実施内容を【様式5】に記載して、FAXまたはメールで看護協会に提出する。
 - 9) 看護協会は、高校生のアンケート結果をまとめ、高校と実施した医療機関に還元する。
- 8 費用
参加費無料。
ただし、WEB開催に必要なインターネットでの通信料金は、各医療機関及び高校で負担する。
- 9 申し込み・お問い合わせ先
公益社団法人佐賀県看護協会 ナースセンター 担当：永尾・森田
TEL：0952-51-3511 FAX：0952-68-3630
e-mail：saga@nurse-center.net